

2022(令和4)年 11・12月の

ウィークエンド・シネマ

ピースおおさかで所蔵する戦争や平和の映像資料を多くの方に鑑賞していただくための機会として、開催します。
平和な世の中を引き継いでいく方法を一緒に考えてみませんか？

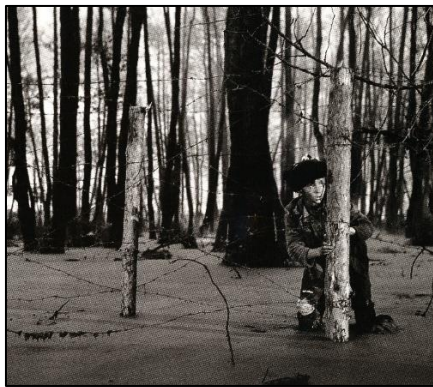
各土曜日 午後2時～

予約不要(当日先着順)

参加費無料(ただし入館料が必要)

【会場】ピースおおさか 1階講堂

「僕の村は戦場だった」(日本語字幕)



11月

5日(土)

12日(土)

19日(土)

26日(土)

【95分 モノクロ 1962(昭和37)年 ソ連】

第二次世界大戦下のソ連。ドイツ軍に故郷の村を踏みこまれ、家族を失った12歳の少年イワンは、敵地に忍び込む斥候として友軍に協力していた。

周囲の兵士たちは後方の幼年学校へ送ろうとするが、イワンはそれを拒む。そんなある日、ドイツ軍への総攻撃を前に、偵察に行くことになり…。

今年で、生誕90周年を迎えたアンドレイ・タルコフスキー監督の長編第1作目。

【監督】アンドレイ・タルコフスキー

【出演】ニコライ・ブルリャーエフ、
ワレンティン・ズブコフ ほか

「シリアにて」(日本語字幕)



12月

3日(土)

10日(土)

17日(土)

24日(土)

【86分 カラー 2017(平成29)年 ベルギー・フランス・レバノン合作】

三児の母オームは、自らのマンションをシェルターにして、家族と隣人を市街戦の脅威から守っていた。一步外に出ればスナイパーに狙われ、建物が爆撃で振動する恐怖におびえる中、オームたちのマンションに強盗が押し入ろうとするが…。

第二次世界大戦後、最悪の人道危機といわれるシリア内戦の悲劇を、一般市民の視点から描く。

【監督】フィリップ・ヴァン・レウ

【出演】ヒアム・アッバス、
ディアマンド・アブ・アブード ほか

【対象】どなたでも(小学生以下は保護者の方と同伴)

【入館料】大人250円、高校生150円、中学生以下は無料

65歳以上・障がい者の方も無料(要証明書)、20名以上は団体割引
*来館の際は必ずマスクをご着用ください。また、体調不良の方のご来館はお断りさせていただきます。詳しくは当館HPをご覧ください。

【主催】公益財団法人 大阪国際平和センター(ピースおおさか)

〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1 TEL 06-6947-7208

http://www.peace-osaka.or.jp FAX 06-6943-6080

JR環状線「森ノ宮」北出口・Osaka Metro「森ノ宮」①番出口

